

一 般 質 問

令和3年第1回定例会（3月3日）

質 問 者	内 容	答 弁 を 求 め る
村山 一彦	<p>1. 和束町の新規事業に対する資金繰りについて</p> <p>(1) 総合保健福祉施設他、令和3年度の大型事業の資金調達の方法は。</p> <p>(2) 今年度は税込減が確実視されるが国よりの補填は。</p> <p>2. コロナワクチン接種について</p> <p>(1) 和束町の高齢者は何名か。</p> <p>(2) クーポン券の発行準備は進んでいるのか。</p> <p>(3) B&G で集団接種と聞いたがそこまでの交通手段は。</p> <p>(4) 問診に時間がかかりそうだが対策は。</p>	<p>町長 福祉課長 建設事業課長 総務課長</p> <p>福祉課長</p>
高山 豊彦	<p>1. 公共交通体制の取り組みについて</p> <p>(1) 昨年実施されたグリーンスローモビリティの実証実験による利用状況と、それに伴う課題や今後の対策は。</p> <p>(2) 今後の有償運行に向け愛称の募集をされていますが、本町の将来的な公共交通体制の取り組みについての考えは。</p> <p>(3) 奈良交通路線バスの昨年の利用状況と運転免許返納者に配布した IC カード (CI-CA) の利用状況、および今後の高齢者等の利用拡大への対策は。</p>	<p>町長 地域力推進課長 総務課長</p>
岡本 正意	<p>1. 定住人口を増やすために</p> <p>(1) 若い世代やファミリー向けの町営住宅整備の方針と計画をもち推進を。</p> <p>(2) 雇用確保へ、役場が「働く場」として役割発揮を。</p> <p style="margin-left: 20px;">① 専門職等の積極配置、確保の推進を。</p> <p style="margin-left: 20px;">② 介護、医療、福祉、農林業等の分野で学ぶ若者の修学支援と定住促進を結合した施策の推進を。</p> <p>(3) 定住、移住をサポートするコーディネーターの専任配置、地域での「案内人、世話人」(仮称) の配置を。</p> <p>2. 「住民の足」をどう確保するのか</p> <p>(1) グリーンスローモビリティでの住民向け運行は断念したのか。</p> <p>(2) コミュニティバス、デマンド交通等の検討を早期に。</p>	<p>町長 地域力推進課長</p> <p>町長 総務課長</p>

(3) 奈良交通による路線運行の今後をどう考えているか。

3. 総合保健福祉施設の整備場所選定について

町長
福祉課長

(1) 基本計画で整備場所を役場周辺と判断した科学的な根拠は。

4. 「コロナ禍2年目」への対応について

町長
福祉課長

(1) コロナ禍による生活や生業への影響調査を実施し総合計画等に反映を。

(2) 積極的な検査実施を。高齢者施設、医療機関、介護や福祉現場等での全面的、定期的検査実施を。

(3) 住民生活や生業への支援は今こそ重要。具体的な考えは。